

授業概要

科目名	英語Ⅰ						授業の種類	講義	必修・選択		必修
授業回数	15	回	時間数	30	時間	2	単位	配当学年時期	1年	前期	
【授業の目的・ねらい】 英語でのコミュニケーションを重視した指導を通じて生きた英語に触れ、基礎英会話力を向上させることを目的とする。											
【実務者経験】											
【授業全体の内容の概要】 主に高校時代に既に学んだ英語の文法や語彙に関する知識の復習と、スピーキングやリスニング練習を通じ、日常の様々な場面において自分の伝えたいことを自分の言葉で表現する方法を学ぶ。											
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 将来働く際に想定されるコミュニケーションの場面で、英語を話す・聞く力を中心とする基礎英語力を身につける。また、英語学習における基盤を形成する。											
回数	講義内容									準備物(教材)	
1	イントロダクション、プレテスト、初対面のあいさつ～お別れまでの会話。									CDプレーヤー	
2	L. 2 & 3 - 自己紹介、友人の紹介、パーソナルインフォメーションに関する一般的な質問に対する受け答え									CDプレーヤー	
3	L. 5 & 6 - 好き・嫌い等の好みについて話す									CDプレーヤー	
4	L. 8 - 意見を尋ねる/意見を述べる。お誘いを受けた際の返答の仕方。									CDプレーヤー	
5	L. 9 & 10 - 家族や性格について話す。									CDプレーヤー	
6	L. 11 & 12 - 人を褒める&褒められた際の会話表現。（衣服など）着ているものに関して述べる。									CDプレーヤー	
7	L. 7, 13, & 14 - 時間について表現する。日々の習慣について話す&質問する									CDプレーヤー	
8	L. 19 & 20 - 道案内をする・場所を尋ねる。									CDプレーヤー	
9	L. 21 & 23 - 数やお金の数え方・価格や頻度についての質問や受け答え。									CDプレーヤー	
10	L. 27 - 自分の食生活について話す&食べものに関する英語									CDプレーヤー	
11	L. 28 - 料理の味や材料について&レストランでのオーダー方法。									CDプレーヤー	
12	L. 29 & 30 - 過去の出来事について話す&質問する。									CDプレーヤー	
13	L. 31 - 自分の体験について話す&それに対するリアクションや返答。									CDプレーヤー	
14	L. 32 - 週末や未来の予定について話す。									CDプレーヤー	
15	学期末総復習									CDプレーヤー	
	定期試験										
【使用教科書・教材・参考書】 「Speak Now 1」 Jack C. Richards/ David Bohlke, Oxford University Press											
【準備学習・時間外学習】 授業を受けるにあたり、中学と高校の英語の復習をしておきましょう。 オンラインでの学習（リスニング、文法など）が可能です。											
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は定期試験のみ実施とし、 60点以上の場合に科目を認定する。											